

みやぎオリジナルスプレーギク新品种「ティーレッド」 の育成

園芸栽培部 花きチーム TEL:022-383-8136

研究の目的

これまでに、みやぎオリジナルスプレーギク新品种として、県単独育成の「オータムプリンセス」と全農との共同育成の「ロゼページェント」の2品種を品種登録しています。

その後、栽培品種の選択の幅をさらに拡大して花き生産に貢献するため、これらの品種にない特性をもつ県単独育成の新たな品種「ティーレッド」の開発を進めてきました。

研究成果

(1) 「ティーレッド」の特徴

- ◎ヨーロッパタイプの秋ギク型品種「ローズクイーン」に「ドラマチック」を交雑した、切り花向き品種
- ◎花はやや小輪，赤茶色のセミダブル（花びらがやや重なる）タイプ
- ◎自然開花期は秋（秋ギク）
- ◎無摘心で周年栽培が可能



(2) 育成経過

平成13年：「ローズクイーン」に「ドラマチック」を交雑

平成15年：開花した系統から，選抜

平成16～19年

選抜系統について，所内で特性検定を実施

県内の産地（角田市，大崎市，登米市，南三陸町，栗原市など）で現地適応性検定を実施し，生産者からは高評価が得られた

平成20年：

農水省に品種登録出願（平成21年3月17日出願，出願番号第23560号）

今後の計画

県内花き生産者への普及を図るため，安定的な無病種苗供給体制の整備を進めます。

